

正覚寺だより

スジャータ



令和7年(2025)
元旦発行

〔スジャータとは、6年間の苦行に疲れたお釈迦様に牛乳で作ったお粥を供養したインドの女性の名前である〕

正式名称を



法王山 西方院
正覚寺

といたします

■大規模修繕完了

■^{しんざんしき}晋山式とは



大規模修繕が終わった正覚寺

[住職のつぶやき]

苦も楽しむ





[住職のつぶやき]

苦も楽しむ



住職画

住職／山縣 正紀

(1)

煙草は28歳の時にやめた。成人男子の8割ぐらいは喫煙者と思われ、どこでも吸える。まだそんな時代だったが、それでも次第に煙たがられる空気を感じ始めてやめた。酒は乾杯程度で元々飲まない。

16歳の時の初めて滑ったスキーは余力を残して70歳のシーズンで終わりにした。スキーのためにも始めた筋トレのためのジム通いは今も続けている。

16歳で原付バイク、18歳で取得した普通車の運転免許証は75歳まで乗って、自動運転の車でも出来ない限り返納することに決めている。永年古い車を愛用しているけれど、それも手放そう。

(2)

運転しないと日々の法務、趣味の一つである軽い登山、きょうかい し とく し 教誨師や篤志面接委員のボランティア活動などもしにくくなる。とても不便になると思う。

どんな日常生活になるのか、まだ想像出来ないがバスやJR、時にはタクシーも利用して行動しようと考えている。

27歳の時、東広島市の随泉寺住職に、

37歳で正覚寺住職に就任した。車の免許を返納するまでに、新しい住職が就任する晋山式しんざんしき（6頁を参照）を行い、私は辞して先住（先代住職）となる。

そんなことを思うと、次第に身軽になって行くことへの期待、そして軽快感がある。

(3)

こうして自分で決めて実行出来ることがある反面、人生には、自分では決められないこともある。

その一つが怪我や病気である。誰しも避けて通ることが出来ない。その種類や時を選ぶことも出来ない。

誰も経験せずにはすまない「四苦」の中の一つで、これを「病苦」という。

因みに「四苦」とは、
生苦、老苦、病苦、死苦、略して
「生老病死」
である。

(4)

お釈迦さまは、
「一切皆苦」
と説かれた。つまり、

「すべては、みな苦しみ」
 という厳しい教えである。

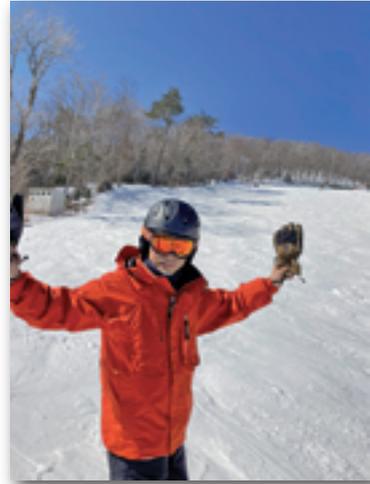
人生に楽しみや喜びがあるのと同じ
 ように、そこには必ず悲しみや苦しみ
 もある。

「苦があって当たり前」
 つまり病気や怪我は受け入れて行かざ
 るを得ないことである。

そんな中で、
 「生かされているのは奇跡かも」
 「生きてるだけで金メダル」
 「重荷を背負うと力が湧いてくる」
 こんな言葉に接すると励まされる。

正月を迎えると満73歳になる私だけ
 ど、

「苦も楽しみながら」
 与えられた命を精一杯生きていこうと
 思う。



住職 70 歳で最後のスキー

謹賀新年

令和七年元旦

今年もよろしくお願いたします

正覚寺だより「スジャータ」は年頭の賀状も兼ね、全檀信徒にお送りしますので、昨年ご不幸が
 あったご家庭にも年賀として届く失礼をお許し下さい。



春のお彼岸

3月20日(祝・木) ■ 朝10時より

講師：鳥取市・大善寺

米村昭寛 師



綺麗になった地蔵堂の外壁



浄土宗開宗 850 年記念 建物内外の大規模修繕 完了!!

～昨年 9 月秋彼岸会後着工、 11 月末日に
細部を残して完了しました～

建物内外補修整備状況

本 堂	<ul style="list-style-type: none"> ・シロアリ被害の消毒、床下材の補修補強。 ・外壁の亀裂補修と再塗装。 ・畳とロールスクリーンの一新。
鉄筋建物	<ul style="list-style-type: none"> ・1階階段と4階床のカーペット張り替え。 ・2階座敷の畳と障子を一新。 ・室内壁面の一部、亀裂補修と塗り替え。
庫 裡	<ul style="list-style-type: none"> ・シロアリ被害の消毒、一部の床材交換。 ・表座敷の床の間改装。 壁の塗り替え。 天井、柱を柿渋で黒く塗装。 ・畳、障子、ふすま、照明器具を一新。 ・廊下のクロス一部張り替え。
地 蔵 堂	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁と正面扉の再塗装。 ・提灯とのぼり旗の新調。
外 回 り	<ul style="list-style-type: none"> ・境内と道路面の瓦塀の亀裂補修と再塗装。 ・庭の板塀の補修補強。 ・その他、雑工事。



瓦塀の亀裂補修と塗装（作業中）



瓦塀の亀裂補修と塗装（終了後）

- 本堂の外壁は、思ったより鮮やかになりすぎて少々戸惑っています。
- 庫裡の表座敷は、法要の時は講師の控え室、五重相伝やご法事の時には皆様方の控え室として使う部屋ですが、雰囲気随分変わりました。
- 鉄筋建物の外壁塗装なども、いずれ行わねばなりません。が、一応この度の大修繕が終わり、整いましたので安堵しているところです。



地蔵堂内



本堂の畳は新しくなりました



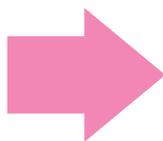
新しく塗装した地藏堂の外壁



工事中の座敷



内装をすべて新しくしました



高圧洗浄すると綺麗になりました

4月までのおもな行事

1月	11日	(土)	10:00～	写経の会	13:30～	入門ヨガ
	25日	(土)			13:30～	入門ヨガ
2月	1日	(土)	10:00～	写経の会	13:30～	入門ヨガ
	15日	(土)			13:30～	入門ヨガ
3月	1日	(土)	10:00～	写経の会	13:30～	入門ヨガ
	15日	(土)			13:30～	入門ヨガ
	20日	(祝)	10:00～	春彼岸会		
4月	5日	(土)	10:00～	写経の会	13:30～	入門ヨガ
	19日	(土)			13:30～	入門ヨガ

要チェック!!



正覚寺
ホームページ



法要の
ライブ・録画
配信ch

- 毎月、第3土曜日に開催していた「土曜塾」は、しばらくの間休会いたします。
- 第1土曜日に行われている「写経の会」にお参り下さい。写経をする
と共に、お念仏もお称えし、ご希望のご回向もいたします。
- ヨガの教室は引き続き、第1第3土曜日に行います。
- その時間帯は「フリースペース 1・3土曜」として、庫裡なども解放
しておりますのでご自由にお使い下さい。

しんざんしき

晋山式とは

新しい住職が就任するための儀式 令和8年秋から9年春頃の予定

- 正覚寺の法灯を新しい住職に継承する慶祝の儀式です。
- どの寺院にとっても、何十年に一度の大きな法要で、古くから厳粛に行われてきました。
- 堂内式、書院式、稚児行列などを予定しております。
- 日時が決定しましたら、お知らせいたします。

呉市以外にお住まいの方々に

遠隔地の葬儀について

- 広島県内であれば、もちろんお参りします。
- 県外、関西や関東であっても日程を合わせて頂ければお参りいたします。
- 居住地で火葬にされた後、呉に帰って正覚寺本堂で葬儀をされることもあります。これを骨葬といいます。
- また、お住まいの近くの浄土宗寺院をご紹介することも出来ます。
- その場合、戒名は正覚寺で授与いたします。
- 地元のお寺に葬儀だけを依頼する場合と、今後の仏事すべてを依頼する場合、つまりご希望であれば正覚寺を離れ、地元の浄土宗寺院の檀家になって頂くことも出来ます。
- いろいろなケースが考えられると思います。
- 大切なのは、お念仏をお唱えして西方極楽浄土へお送りすることです。
- そしてそれが、後に残った家族親族の心の平安、安らぎにならなければなりません。

なんでもお尋ね下さい

まずはお電話を

- 葬儀やご法事をはじめ、あらゆることが多様化してきて迷われることも多いかと思えます。また、
- お墓や仏壇の継承、永代供養について、
- 納骨堂や永代供養合同墓のこと、
- 家屋の管理、遺品の整理、
- 人間関係のもつれなど、
- 私たちに心配の種はつきません。困られたことは何なりとご相談下さい。



永代供養合同墓（納骨堂形式）

檀家会費について

- 皆さまの正覚寺は法人であり、もちろん住職や特定の個人のものではありません。
- 住職や寺族(住職の家族)という立場は、例えるなら寺院の管理者であります。
- 日々仏さまのご給仕をし、境内を清掃して整え、正覚寺の護持管理に勤めています。
- 皆さまは、ご自分のお寺である正覚寺を護持するために、檀家会費という方法で支えて下さっているわけです。お寺によっては護持会費とも言われます。
- 会計報告の通り、正覚寺を護持してゆくための経費の一部に使わせて頂いております。

令和6年 檀家会費・会計報告

(単位：円)

- 永年の間、一口**3,000円**で何口でもとお願いしていただきましたので、迷われることもあったかと思えます。
- 昨今の経済状況から一口を**5,000円**に変更させて頂くことも検討しましたが、当面それはしないで、**可能であれば2口以上のご協力をお願いする次第です。**
- 何とぞご理解の上、ご協力をよろしく願い申し上げます。



※25回忌は、される方とされない方があります。

50回忌	37回忌	33回忌	27回忌	(25回忌)	23回忌	17回忌	13回忌	7回忌	3回忌	一周忌	令和7年 年回表
昭和51年亡	昭和64年亡	平成5年亡	平成11年亡	平成13年亡	平成15年亡	平成21年亡	平成25年亡	平成31年亡	令和5年亡	令和6年亡	

感謝録

この度の境内内外の大修繕を見て、費用のかかることを察し寄進をして下さいました。誠に有り難うございます。

■正覚寺では、寄付者のご芳名を本堂などへ張り出すことはしていませんが、「感謝録」と名付けた芳名録に記載して末長く後世に伝えてまいります。



副住職に次男誕生！！ 名前を碧斗(あおと)といいます



- 現在、随泉寺住職、正覚寺副住職として東広島市と呉市を日々往復して法務に携わっている山縣雷音・千尋夫婦に昨秋11月1日、元気な男の子を授かりました。
- 長男、長女、次男と3人の子供達に恵まれとても有り難いことです。



あとかぎ

- 今年の夏はとても暑かった。今年の冬、そして夏はどうなるのだろうか？
- 穏やかだった日本の四季は、時に激しく極端で私たちを驚かす。
- 気候同様、人もまた変わった、と思わせる出来事が多い。
- 世界の平和をはじめ、どうぞ穏やかであって欲しいと願っています。



発行所／〒737-0033 呉市寺本町2-1 浄土宗 正覚寺
 でんわ／0823-21-6086 Eメール／shoukaku@orange.ocn.ne.jp
 F A X／0823-22-9922 郵便振替／01300-5-13754